

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
呼吸代行技術学 I	1年次	必修	講義	1 単位（30時間）	相田 武則 ※
授 業 概 要					
呼吸に関わる生体機能代行装置の基本的知識とその原理及び医療技術について理解する。 実際の呼吸療法の種類や方法について理解する。					
到 達 目 標					
1) 呼吸に関わる機器の患者への適用方法がわかる。 2) 呼吸に関わる機器の構造と特性がわかる。					
実務経験のある教員					
相田 武則 野口 裕幸：病院での臨床経験を踏まえ、呼吸に関わる生体代行装置の基礎について解説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	血液ガス(1)	ガスの基礎知識			野口 裕幸 ※
2	血液ガス(2)	血液ガス基礎事項			〃
3	血液ガス(3)	酸素化の評価、換気の評価			〃
4	血液ガス(4)	酸素解離曲線とパルスオキシメーター			〃
5	ガス交換	炭酸ガスの排泄と輸送について			〃
6	呼吸不全(1)	定義、診断基準について			〃
7	呼吸不全(2)	疾患とアプローチについて			〃
8	呼吸器概論(1)	呼吸器基礎知識について			〃
9	呼吸器概論(2)	構造と肺気量分画、呼吸機能と病態生理について			〃
10	呼吸療法の基礎知識	自発呼吸と人工呼吸について			〃
11	呼吸療法の基礎知識	血液の酸素化と酸素の輸送について			〃
12	人工呼吸器の原理と構造(1)				〃
13	人工呼吸器の原理と構造(2)				相田 武則 ※
14	人工呼吸器の原理と構造(3)				〃
15	人工呼吸器の原理と構造(4)				〃
学 習 方 法					
呼吸療法の基礎となる科目となります。履修するに際して、呼吸について構造及び機能を復習し、しっかりと理解すること。					
評 価 方 法					
学科試験により評価する。					
先 修 科 目					
教 科 書、参 考 書					
〔教科書〕 生体機能代行装置学 呼吸療法装置 第2版 日本臨床工学技士教育施設協議会 監 医歯薬出版 臨床工学技士標準テキスト 第3版増補 小野哲章 他 金原出版 配布資料					